

人権啓発DVD一覧表

番号	テーマ	DVDのタイトル	内 容	対象	時間 (分)
1	人権全般	イマジネーション (いじめ問題・同和 問題・発達障害)	ラジオ番組の司会の元には、今夜もリスナーからの相談の便りが届く。現代社会に悩む様々な人々が番組を軸に心を通わせ、明日へとつながる一步を見つけていく。人権を自分の問題、日常の問題として考える機会となる作品。	生徒 一般	34
2	人権全般	日常の人権Ⅰ (女性、子ども、高 齢者)	女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権(認知症の介護)。ドラマ編で人々の心にある偏見を、ドキュメンタリー編で差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。	一般	23
3	人権全般	日常の人権Ⅱ (外国人、障害のある 人、同和問題、 インターネット)	外国人の人権、障害のある人の人権、部落差別、インターネットでの人権侵害。ドラマ編で人々の心にある偏見をドキュメンタリー編で差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。	一般	23
4	部落差別	あなたに伝えたい こと	主人公は、結婚話を発端に、恋人や友人、家族などとの関わりから、同和問題が身近な問題であることを知る。ネット上の情報に左右されることなく人とふれあい、お互いを正しく知ることが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝える。	一般	36
5	部落差別	そんなの気にしない-同和問題-	親友に同和地区出身であることを告白し「そんなの気にしない」と返ってきた言葉。告白した方はもっと知って欲しかった。された方はそのままの相手でも何も変わらないことを伝えたかった。しかしその一言がきっかけで二人はすれ違っていく。普段なにげなく使う言葉や態度の中には相手を傷つけるものがあるかもしれない。そして壁を乗り越えるのもまた、相手を信じる力だということを作品で伝えていく。	生徒 一般	17
6	部落差別	同和問題 未来に向けて	日本固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発担当者が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を分かりやすく簡潔にまとめている。	一般	19
7	部落差別	ネット差別を許す な! ~川口泰司~	今、ネット空間を主戦場に部落差別が展開。差別情報の拡散、「部落地名総鑑」公開など、「ネットを悪用した部落差別」の現実を解説。何が問題で、どう解決するのか、道筋を示す。	一般	28
8	障害のある人	障害のある人と人 権 誰もが住みよ い社会をつくるた めに	ユニバーサル社会とは、障害の有無にかかわらず、女性も男性も、高齢者も若者も、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切に、支え合い、誰もが生き生きとした人生を享受することのできる社会のことです。障害のある人もない人も誰もが住みよいユニバーサル社会をつくるためにはどうしたら良いのでしょうか。このDVDでは、障害のある人が直面する人権問題やその問題を解決するための取組などを具体的に紹介し、「障害のある人と人権」について考えていきます。	生徒 一般	33
9	障害のある人	知りたいあなたの こと 外見からは わからない障害・ 病気を抱える人	外見からはわからない障害や病気を抱えている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が理解されず、辛い思いをすることもあります。この作品では2人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生を取材しました。当事者の方の話を通して、私たちにできる配慮を共に考えていきます。	一般	21
10	障害のある人	無関心ではいけない! 障害者の人権 障害者差別解消法 を理解する	障害者差別解消法とはどのようなものか、そして合理的配慮について分かりやすく解説。具体的に、視覚障害者、聴覚障害者、車椅子の方の日常を通して、周囲の人々がどのように配慮をすればよいのか考える。これによって、血の通った温かい人間関係を含め、誰もが不自由を感じない社会環境づくりこそが、障害者の人権を守っていく第一歩であることを訴える。	生徒 一般	25
11	女性	デートDVって 何? ~対等な関係を築 くために~	主に大学を舞台にした3つのデートDV事例を紹介するドラマ。交際相手への行き過ぎた独占欲や嫉妬心から生じるさまざまな問題を、解説を交え説明している。	生徒 一般	21
12	外国人	外国人と人権 ~ 違いを認め、共に 生きる~	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何が出来るかを考える作品。収録はドラマ「家庭・地域で見られる偏見や差別」「職場で見られる偏見や差別」「ヘイトスピーチ」と解説「多文化共生社会をめざして」。	生徒 一般	33
13	外国人	ウエルカム! 外国人の人権~	日本で暮らし働く外国人が増えている。外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、日本の文化や習慣も尊重してもらうことが必要となる。この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉として捉え、開いていくことを描く。	一般	16

人権啓発DVD一覧表

番号	テーマ	DVDのタイトル	内 容	対象	時間(分)
14	高齢者	ここから歩き始める	「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて家族や地域の視点を通して考える。	一般	34
15	高齢者	防ごう高齢者虐待 日常の介護から考える	働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を、老老介護の話も含めドラマで描いていきます。どのような場面で虐待をしそうになるか示すことで、視聴者が虐待発生を未然に防ぐにはどうすればいいかを考え、理解できることを目的に制作。	一般	28
16	いじめ	聲(こえ)の形	石田将也のクラスに聴覚障害のある西宮硝子が転校してきた。筆談ノートで積極的に語りかける硝子に当初は好意的に受け入れていたクラスだったが、硝子が原因で授業が止まったり、筆談ノートの煩わしさに徐々にストレスを感じていき、やがていじめへと発展していく。	生徒 一般	30
17	性的マイ ノリティ	LGBTを知ろう 人権啓発教育	LGBTの人たちを取り巻く現状を理解し、職場や教育現場でどのように取り組んでいけばよいのかをイラストやデータ、事例などを豊富に盛り込んでわかりやすく解説。①LGBTについて ②現在の状況 ③国際社会では ④具体的な取り組みを企業、教育現場で ⑤ハラスメントのない社会に向けて	生徒 一般	20
18	性的マイ ノリティ	あなたが あなたらしく 生きるために 性的マイノリティ と人権	性的マイノリティについて人権の視点から理解することを狙いと した入門編。実話を元にしたドラマ2本と大学教授による現状解 説の5つのチャプターで構成。ナビゲーターは草野光代。	生徒 一般	30
19	性的マイ ノリティ	性の多様性とLGB TQ+	「性のあり方」についての基礎知識を分かりやすく解説しながら、典型的でないといわれる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実状について伝える。多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会について考えていくことができる作品。	一般 生徒	28
20	インター ネット	インターネットと 人権 ～加害者にも被害 者にもならないた めに～	主に中高生や保護者、教職員を対象にインターネットを利用する 上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまと めた作品。収録はドラマ「下着姿の画像を送信してしまった事 例」「無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事 例」「インターネットの危険性」と解説「インターネットの落とし 穴」「加害者にも被害者にもならないために」。	生徒 一般	30
21	インター ネット	インターネットの 向こう側	インターネットを利用した誹謗中傷や個人情報の漏えいは「人権 侵害」であるということについて、ドラマと解説で伝える。	一般 生徒	36
22	拉致問題	「ただいま」～の 声を聞くために～	横田めぐみさんが、帰宅途中に行方不明となって20年後、北朝鮮 に拉致された事が分かる。わが子を愛し続けて「家族のもとに返 して」と叫ぶ父と母の物語。両親の心の思いを、二人の協力とと もに映像化。	生徒 一般	33
23	東日本 大震災	誇り ～差別といじめは 越えられる～	震災から一ヶ月半後。原発事故の子どもへの影響を心配して、鈴 木匡夫と八重子の夫婦は、長男の匡弘、長女のゆかりと共に、匡 夫の実家のある町へ引っ越してきた。そこには、避難住民をサ ポートするNPO 法人の佐々木幸子のようなボランティアがいる一 方で、親戚や周囲の冷たい眼もあった…。	生徒 一般	30
24	職場	人権のヒント (職場編)	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権 のヒント」を探り、職場のなかで私たちが考えるべき人権問題に ついて提起する内容。男女の役割やセクハラ、パワハラ、障害者 との共生などのテーマを扱っている。	企業	22
25	職場	人権啓発は企業に どんな力をもたら すのか	いま、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責 任ある存在であるという立場が求められています。そのため、企 業内で人権啓発の必要性が高まっています。この作品は、企業に 働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業 にどんな力をもたらすかということ、ドラマ形式で事例をとり あげながら考えていく作品。	企業	25
26	職場	ハラスメント・し ない、させないた めの双方向コミュ ニケーション	ハラスメントをしないためには、相手の立場を尊重した上で自分 の意思をきちんと伝えることが大切ですが、ハラスメントをさせ ないコミュニケーションの可能性もこの作品では描いています。 自分にも、思い込みや偏見があるかもしれないことを自覚するの は重要です。そしてその先に互いのズレを修正していく双方向の コミュニケーションがハラスメント防止にとって重要なポイント になるという視点のもと、ハラスメントの入り込む余地を与えな い、新しいコミュニケーションの形を提案します。	企業	26

※ ほかにも様々な人権啓発DVDがありますので、気軽に担当へお問い合わせください。